



第2640地区

有田2000 ロータリークラブ



No. 882

18-19年度 RIテーマ
【インスピレーションになろう】

Club Bulletin

会 長 南 良暢
幹 事 永石睦巳
クラブ会報委員長 吉水志朗

職業奉仕月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日／毎週水曜日 19:00

事務局・例会場／〒643-0025

有田郡有田川町土生409

吉備インターゴルフセンター

TEL 0737-52-8960

FAX 0737-22-6800

E-mail: info@arida2000rotary.club

URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

平成31年2月6日 第883回

ソング「君が代」「奉仕の理想」

会長の時間 幹事報告 委員会報告

ニコニコ箱報告 出席報告

地区クラブ奉仕委員長

串本ロータリクラブ 矢倉甚兵衛

次回のプログラム

2月13日 細則による休会

2月18日 作業所見学移動例会

2月27日 岩崎路子様

3月3日 有田川町駅伝大会協力例会

前回の報告（第882例会）

開催日 平成31年1月30日（水）

点鐘 南 会 長

ソング「手に手つないで」

●ゲスト●

地区青少年・ライラ委員長 橋本竜也様

2005年4月 藤井寺RC入会

2006年～2011年 地区青少年・ライラ委員

2008年 クラブ解散の為 太子RCへ移籍

2012年 富田林RC 移籍

2014年 地区青少年・ライラ委員

2017年 地区青少年・ライラ委員長

●会長の時間●



皆

さん、こんばんは。大坂なおみ選手の全豪オープン決勝戦はかなり感動しました。感情を表に出す人間らしい彼女が、うまく行かずに気落ちする中で、トイレ休憩でギアを変えて成長するさまは、何か特別な光が見えたんだと思います。我々も何か光を見出して、その光の射す方向に向かっていきたいものですね。

地区青少年・ライラ委員長の橋本竜也さま、本日は遠路はるばるお越しいただき有難うございます。後ほどの貴重な卓話を通じて勉強させて頂きたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

私の会長としての任務は早いもので、残すところ半分となりました。さて、私の会長としての運営方針のテーマは「職業奉仕を通じてお互いをより良く知り、自分たちの活性化、当クラブの活性化に繋げよう」です。このフラグに向かって今まで運営してきたつもりですし、残りの半年もブレずに突き進みたいと思っております。ロータリーは単年度制で、特にクラブは会長の運営方針が絶対的であろうと思います。

しかし、それは恣意的、つまり会長の勝手ワガママだと思われるような運営は行いたくありませんし、運営方針から外れるような運営を行っているのなら叱責されて当然だと思っております。やはり、会長の考え方をクラブ内で共有しながら、皆様の貴重なご意見を取り入れながら運営すべきだと思います。

我がクラブは、本年、20周年を迎えます。その成人式を我々同士で祝すとともに関係各位に、成人した我々がさらに責任を持ってこれからも活動していくという期待と希望に満ち溢れた姿を祝して頂けるような式典でありたいと思っております。そういう意味から、今更ではあります。20周年記念式典のフラグを「期待を抱きながら希望に満ちた飛躍を」と仮にさせて頂きたく思いますが、また理事会で討議したいと思います。そのため、式典の基調講演では我々が希望に満ちた思いに花を添えて頂けるような内容を聴講させて頂き、祝宴では、我々らしく明るく元気な雰囲気にしていきながら我々同士やご臨席者たちに祝して頂けるようなものでありたいと思います。

私は、入会した当時からの成人式のことばかり周囲から耳が痛いほど聞いてきました。よくメディアで取り上げられる成人式でのお酒を片手にどんちゃん騒ぎをする光景は、醜く、期待と希望には程遠く、むしろ先行きが憂慮されるものだろうと思います。我々の式典もそのような行きすぎることはないようにある程度の節度は前提としていきたいものですが、それなりの我々らしさの活気が前面に出てもいいのではないかと考えております。成人式の式典は避けて通れませんが、私が自分の年度内でどうしても成し遂げたいことは、私の運営方針を形にした20周年記念誌を完成させることです。この記念誌は後世に残り、この記念誌を持って我々同士が高め合い、クラブのさらなる活性化に繋がるばかりではなく、新入会員の勧誘にも運用できるものであると信じています。ですので、皆様お願いします。私が記念誌用の会員のプロフィールとしてご依頼させて頂いております様式にどうか記入してご提出してください。これは会長としての運営方針です。その様式と対峙して、自分の職業についてそんなことを普段からほとんど考えたことがないという方がおられても、これを機に向き合ってもらえればと思っております。

ります。少し前に卓話して頂いた南広小学校の校長先生の校長としての取り組みは、強い感銘を我々の胸に根強く残していることだと思います。あのような職業奉仕は、我々一人ひとりの職業奉仕にいい刺激を与えてくださり、ロータリークラブとしての意気も上がるものであると思います。私の会長として残り後半の改めての決意にどうかご理解いただき、みんなで足並みそろえながら、みんなで明るく楽しく我々らしいクラブで活気づけていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

●幹事報告●

幹事 永石睦巳君
○報告事項

1. 米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーのお引き受けについてのお願ひ。
2. 抜萃のつづり
3. The Rotarian (回覧)
3. 米山ハイライト (回覧)
4. 3/3有田川町駅伝大会協力例会 (回覧)
5. 例会終了後20周年記念事業委員会、開催致します。



●各委員会報告●

ロータリーの友 吉水志朗君

横組 P8 職業奉仕 Vocational Serviceとは何か

縦組 P4 日本で一番大切にしたい会社

●1月誕生日●



下林善信君

お誕生日おめでとうございます☆彡



上田益稔君

●ニコニコ箱●

橋本竜也様：本日お世話になります。

南良暢君：地区青少年・ライラ委員長 橋本竜也様 本日は、遠くからお越し頂き有難うございます。本日よりよろしくお願い致します。

永石睦巳君：橋本様 本日は宜しくお願ひ致します。

上田祥弘君：橋本委員長様 本日卓話宜しくお願ひ申し上げます。

前任君：地区青少年・ライラ委員長 橋本様

お忙しい中お越し下さり有難うございます。
下林善信君：古稀になりました。

●出席報告● 浦崎寿光君



	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	14名	82.34%
1月9日	17名	16名	94.44%

●卓話●

地区青少年・ライラ委員長
富田林ロータリクラブ 橋本 竜也様

1 RYLAとは
ロータリー青少年指導者養成プログラム
(RYLA)は、
年齢14～30歳の若者が集まり、リーダーシップスキル



と人格を養いながら、ロータリーについて学ぶ集中研修プログラムです。

RYLAは、セミナー、キャンプ、ワークショップなどの形式が多く、通常、期間は3～10日間で、ロータリアンによる主催の下、クラブ、地区、多地区合同のいずれかで行われます。地元のロータリー・クラブが参加者を推薦し、多くの場合、その参加費用を負担します。選ばれた若者たちは、RYLAでさまざまな事柄を学び、多くの人々と接し、地域社会で積極的に活動するリーダーと出会い、貴重な情報とキャリアのスキルを学びながら、自信を育んでいきます。

RYLAは、地元地域やその範囲を超えて活躍できる若き有望なリーダーを指導する機会です。そこでのロータリアンの役割は、職場や地域社会のリーダーとなる道を開くために若者たちを導くことです。

一方、ロータリー地区にとっては、新たな活力とアイデアがもたらされ、社会奉仕プロジェクトへの支援が増えるとともに、将来のロータリアンを育成できるという恩恵があります。1959年にオーストラリアのクイーンズランドで初めて実施されたRYLAは、ビクトリア王女の訪問を記念して地元青年たちによって行われた祭行事でした。

以来、RYLAは、青少年の可能性を信じるロータリアンによって続けられ、次世代のリーダーとなる青少年が、自己を発見し、スキルを身につける機会となったのです。

1971年に国際ロータリーによって正式に採用されたこの活気あふれるプログラムは、現在、世界中のロータリー・クラブと地区によって実施されています。

以下は、各RYLAに共通するプログラムの目標です。

- ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていることを明らかにすること。
- 若者に実地訓練を体験させ、責任ある有能なボランティア青少年リーダーとなる方法を身に付けるよう激励、援助すること。
- 青少年による青少年への絶えざる、力強い指導を奨励すること。
- 青少年リーダーとして地域社会に尽くしている多数の青少年を公に表彰すること。

2 プログラムの構成

RYLAの実施は、事前の計画と全ロータリアン関係者の効果的なチームワークを要する、複雑な仕事です。

主催者（クラブか地区か）、対象年齢、行事の長さなどのさまざまな要素により、それぞれのRYLAプログラムがユニークなものになります。

組織方法

RYLAを開始する最初のステップは、プログラムの組織方法を決めることです。

RYLAは、クラブ、地区、多地区合同のいずれかのレベルで運営できますが、多くは地区レベルで実施されます。

クラブレベル：RYLAがクラブで運営される場合、クラブ会長の任命したRYLA委員会が、行事の実施、参加者の募集、予算の提案、会場の選定などを行います。

地区レベル：地区ガバナーは、RYLAを含む地区内の全プログラムの責任者となります。ガバナーの任命した地区RYLA委員長が、クラブに向けてRYLAに関する連絡と周知を行い、地区レベルでRYLA実施を担当する地区委員会の監督に当たります。

多地区合同：RYLAは、多地区合同、つまり、複数の地区が合同で実施することもできます。この場合、参加する各地区のガバナーは、事前に地区内クラブの3分の2の承認を得るとともに、RI事務総長宛てにその旨伝える書状を提出しなくてはなりません。承認の手続きについては、RI職員までお問い合わせください。

RYLAは、規模の大小にかかわらず質の高い行事とすることができますが、通常、地区や多地区合同でプログラムを運営した方が、リソースとボランティア、参加候補者を多く確保することができます。

参加者

それぞれのRYLAでは、一定の年齢層に的を絞り、参加者の成熟度を考慮して計画を立てる必要があります。

例えば、14～18歳の青少年はまだ自己発見の途上にある存在ですが、19～30歳は将来に進む道も大体決まり、人生やキャリアの目標志向が強くなると言えます。

複数のRYLA行事を行っている地区は、年齢層を分けて実施するとよいでしょう。

通常、14～18歳を対象とする場合と比べ、年長グループを対象とするプログラムでは、リーダーシップの概念やカリキュラムの内容がさらに高度なものとなります。

RYLAの主催者は、プログラム参加者の対象年齢を決め、ニーズを調べ、年齢にふさわしいプログラムを組み立てることが大切です。

開催期間と時期

RYLAの長さはさまざまですが、多くは1日から1週間の期間で実施されます。

RYLAで何を達成したいのか、主催者、カウンセラー、参加者の都合がつく時間はどれぐらいかを考慮に入れた上で、実施期間の長さを決めてください。

年齢幅をさらに絞り込む場合（16～18歳など）、地元の学校行事の予定も考慮に入れる必要があります。

同様に、19～30歳の若者を含むRYLAを計画する場合、職を持つ成人は時間の都合がつきにくいいため、週末に実施することを検討してください。

また、RYLAの予定を立てる際には、その季節の平均的な気候も念頭に置き、参加者が十分に身支度を整えられるよう事前に通知しておく必要があるでしょう。

暑すぎたり寒すぎたりという気候の中では、屋外の活動は限られたものとなります。



和歌山市立青少年国際交流センター